

人々の生活環境を
豊かにするため、
私たちは挑戦していく



DK マークには

棒に捉われないパイオニア精神
で新しい道を切り開いて行く
という意味が込められています。

自ら考え、
自ら変革する
創造的人間であれ

代表取締役社長
下平 雄二

人々の生活環境が 豊かになることを使命とする

当社は社会インフラの安心・安全、自然災害、環境問題に関わる対策・保全を独自の
トータルソリューション技術で支えています。

すべてのお客さまに寄り添い、長年培った経験と分析力をもって解決策を提案する。
それが私たち土木管理総合試験所の仕事です。

安心

At ease

皆さまが“安心”して社会インフラをご利用
いただくためには、新設構造物の品質、
仕上りが重要となります。そのような
“安心”に対して、私たちは試験力を駆使し、
第三者機関の立場から、厳格な品質検査・
管理に貢献しています。

安全

Safety

社会インフラの老朽化が問題となり、
トンネル、道路や橋、上下水道など
高度経済成長期に作られた構造物に対する
安全性が喫緊の課題となっています。
そのような“安全”に対して、私たちは
診断力を駆使し、老朽インフラの
維持管理に貢献しています。

自然災害

Natural disaster

がけ崩れや土石流、地すべりなどの自然災害、
そのすさまじい破壊力が人命や住宅などの財産を
奪ってしまいます。そのような“災害”に対して、
私たちは調査力、計測力を駆使し
強靱な国土づくりに貢献しています。

環境問題

Environmental problem

土壌汚染、水質汚染などの環境問題、猛禽類、
魚類、植物、昆虫など生態系の保全是
大きな課題となっています。そのような
“環境問題”に対して、私たちは分析力、
アセスメント能力を駆使し、自然環境の
保全に貢献しています。

会社概要

- 商号 株式会社土木管理総合試験所
C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd
- 本店 長野県長野市篠ノ井御幣川 877-1
- 上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第一部 (証券コード：6171)
- 設立 昭和 60 年 (1985 年) 10 月

■許認可登録

建設コンサルタント登録 建 30 第 7741 号
一級建築士事務所登録 長野県知事登録 B 第 15063 号
地質調査業者登録 質 02 第 2230 号
測量業者登録 第 (6) -22484 号
建築物飲料水水質検査業 長野県 11 水第 34 号
建設業 国土交通大臣 許可 (般 -30) 第 27231 号
土壌汚染対策法に基づく指定調査機関 環 2003-4-2029
古物商許可 第 481050900012 号
放射性同位元素の販売業 19 諸文科科 第 1261 号
放射性同位元素の賃貸業 19 諸文科科 第 1262 号
ISO/IEC17025 JNLA 試験所登録：060213JP
補償コンサルタントの登録 補 29 第 5191 号

- ・環境分析センター (長野県)
計量証明事業登録濃度 (水・土壌及び大気) 環境第 74 号
音圧レベル環境第 75 号
振動加速度レベル環境第 76 号
- ・西日本試験センター (山口県)
計量証明事業所登録 (水及び土壌) 第 142 号

- 特許 特許第 5420936 号 自動平板載荷試験装置

■事業内容

土質・骨材・岩石等の試験
地質・地盤調査及び解析
環境調査及び分析
非破壊検査・コンクリート調査
測量・設計
土壌浄化工事・住宅地盤の補強・修正工事
試験機器の開発 (全自動平板載荷試験機ほか)

 株式会社土木管理総合試験所 (本店 長野県長野市篠ノ井御幣川 877-1)

■長野本社
〒387-0001 長野県千曲市雨宮 2347-3
TEL.026-293-5677 (代表) FAX.026-293-6431 (代表)

■東京本社
〒110-0005 東京都台東区上野 5-15-14 ONEST 上野御徒町ビル 5F
TEL.03-5846-8385 (代表) FAX.03-5846-8386

ホームページ <http://www.dksiken.co.jp>



ISO/IEC17025
この標準は工業標準化法に基づく、試験事業者登録制度の標準です。
060213JP (当社試験所の登録者番号です。)



事業所ネットワーク

■長野本社

〒387-0001 長野県千曲市雨宮2347-3

TEL.026-293-5677(代表) FAX.026-293-6431(代表)

■東京本社

〒110-0005 東京都台東区上野 5-15-14 ONEST上野御徒町ビル5F

TEL.03-5846-8385(代表) FAX.03-5846-8386

■中央試験センター

〒387-0001 長野県千曲市雨宮2347-3
TEL.026-462-0417 FAX.026-273-6657

■環境分析センター

〒388-8006 長野県長野市篠ノ井御幣川935-1
TEL.026-462-0414(代表) FAX.026-293-4222(代表)

■松本支店

〒390-0852 長野県松本市大字島立180-5
TEL.0263-40-5331 FAX.0263-40-5332

■南信支店

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂497-640
TEL.0265-81-1664 FAX.0265-81-1665

■上越支店

〒943-0151 新潟県上越市平成町438-1
TEL.025-521-0400 FAX.025-521-0402

■埼玉支店

〒341-0018 埼玉県三郷市早稲田6-32-3
TEL.048-969-4091 FAX.048-969-4092

■群馬支店

〒370-0073 群馬県高崎市緑町1-13-7
TEL.027-370-1325 FAX.027-361-0325

■神奈川支店

〒252-0011 神奈川県座間市相武台1-41-25
TEL.046-244-3050 FAX.046-244-3051

■東北支店・東日本試験センター

〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町1-6-16
TEL.022-385-5467 FAX.022-385-5468

■西日本試験センター

〒754-0894 山口県山口市佐山10747-9
TEL.083-902-6176 FAX.083-902-6186

■北海道支店・ジオロボティクス研究所

〒059-1365 北海道苫小牧市植苗168-1
TEL.0144-58-3055 FAX.0144-58-3056

■山梨支店

〒409-3851 山梨県中巨摩郡昭和町河西928
TEL.055-240-7526 FAX.055-240-7527

■大阪支店

〒599-8237 大阪府堺市中区深井水池町3048
TEL.072-276-7201 FAX.072-276-7202

■京滋支店

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎3-5-4
TEL.077-577-3811 FAX.077-577-3801

■福岡支店

〒816-0912 福岡県大野城市御笠川4-11-4 オフィスパリア御笠川14 2号室
TEL.092-558-8368 FAX.092-558-8369

■札幌出張所

〒060-0012 北海道札幌市中央区北十二条西18丁目1-19 301号室
TEL.011-350-0012 FAX.011-350-0014

■新潟出張所

〒950-1203 新潟県新潟市南区大通黄金3-1-30
TEL.025-211-4400 FAX.025-211-4401

■宇都宮出張所

〒320-0072 栃木県宇都宮市若草4-25-6
TEL.028-600-3746 FAX.028-600-3747

■福井出張所

〒918-8239 福井県福井市成和2-1113
TEL.0776-97-8174 FAX.0776-97-8175

■名古屋出張所

〒491-0831 愛知県一宮市森本5-19-29
TEL.0586-26-2263 FAX.0586-26-2264

■沖縄出張所

〒903-0801 沖縄県那覇市首里末吉町3-57-6
TEL.098-988-9023 FAX.098-988-9024

■FC札幌店(住宅パイル工業株式会社)

〒059-1365 北海道苫小牧市植苗196
TEL.0144-51-8787 FAX.0144-51-8777

■FC盛岡店(株式会社共同地質センター)

〒020-0812 岩手県盛岡市川目第11地割4-2
TEL.019-613-2877 FAX.019-623-0819

■FC新潟店(株式会社秀和)

〒950-1203 新潟県新潟市南区大通黄金3-1-30
TEL.025-201-7138 FAX.025-362-7578

■FC福島店(株式会社ディスク)

〒963-8025 福島県郡山市桑野4-8-9 Rakビル1F
TEL.024-927-0588 FAX.024-954-7909

■FC茨城店(エムズアクト株式会社)

〒305-0073 茨城県つくば市市之台100-3
TEL.029-886-6833 FAX.029-886-6844

■FC宇都宮店(株式会社マテハンサービス)

〒320-0072 栃木県宇都宮市若草4-25-6(DK宇都宮支店内)
TEL.028-600-3746 FAX.028-600-3747

■FC千葉店(株式会社 OPEN)

〒271-0077 千葉県松戸市根本240-1
TEL.047-710-6004 FAX.047-710-6008

■FC東海店(中部土木株式会社)

〒465-0092 愛知県名古屋市中区社台3-125
TEL.052-777-3903 FAX.052-776-5553

■FC京都店(株式会社ヒルズリサーチアンドフィールズ)

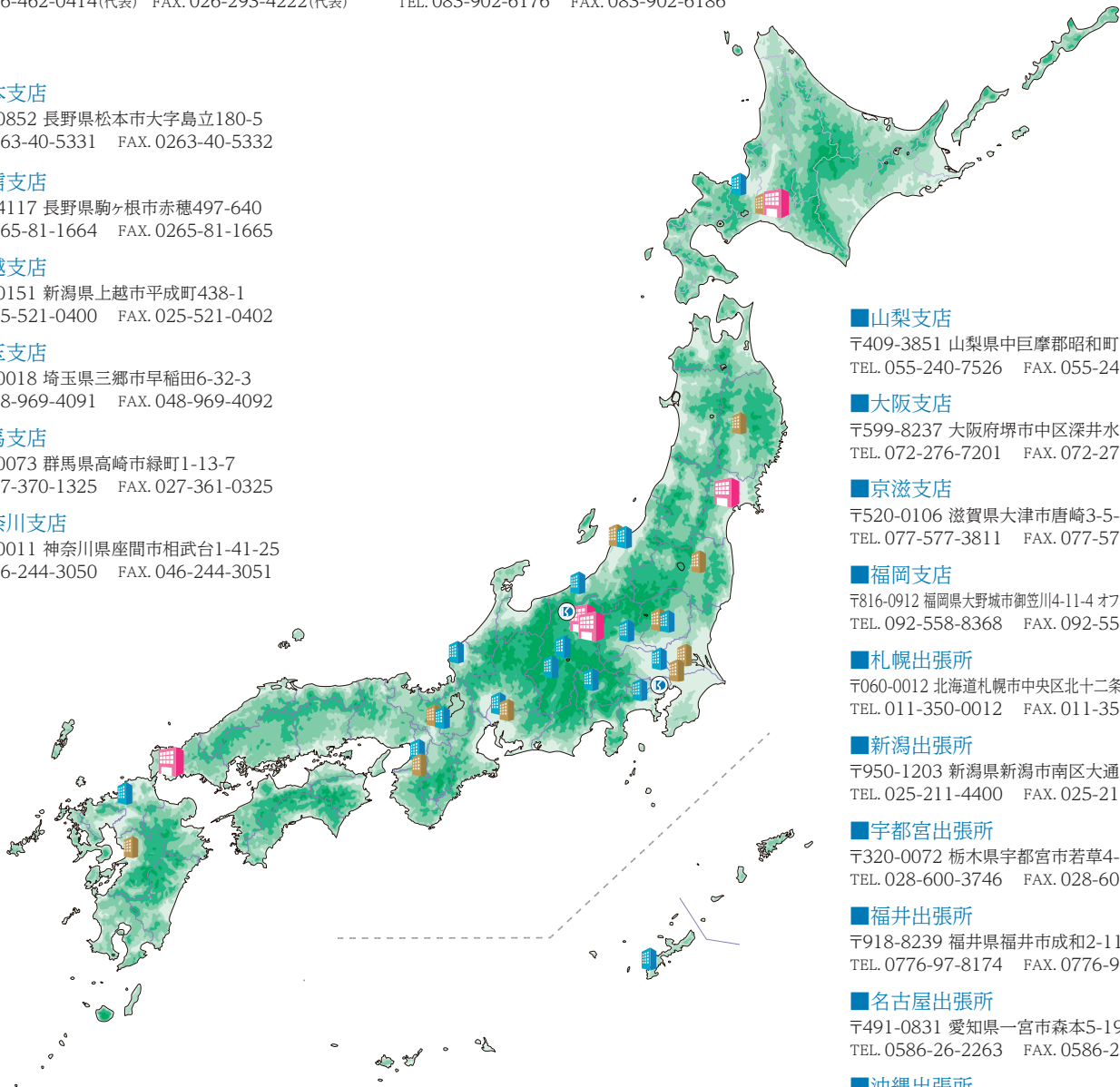
〒520-0104 滋賀県大津市比叡辻2-17-3 八景ビル1F
TEL.077-548-7548 FAX.077-548-7558

■FC和歌山店(奈和建設株式会社)

〒648-0043 和歌山県橋本市学文路163-1(株式会社住友建材事務所内)
TEL.0736-33-3233 FAX.0736-33-3234

■FC熊本店(株式会社アイテック)

〒861-1104 熊本県合志市御代志1661-1 ルーロ合志3F 304
TEL.096-273-8182 FAX.096-273-8183



Laboratory

ラボラトリー

日本最大級の試験センターを全国に4ヶ所配置し、
全国からの依頼に迅速に対応可能。

最新の試験機器により土質・環境・
コンクリート・鋼

最新の試験機器により土質・環境・
コンクリート・鋼のあらゆる試験に対応致します。



Laboratory×Connect

スマート立会システム “ラボコネ”

試験室まで行かなくても試験の
立会いや試験室の見学を可能にするサービス。
遠隔地のお客様でもタブレット端末で
リアルタイムに試験の状況を確認することができます。

中央試験センター



長野県千曲市雨宮

環境分析センター



長野県長野市篠ノ井

西日本試験センター



山口県山口市佐山

東日本試験センター



宮城県仙台市宮城野区

ISO/IEC 17025 登録試験所



060213JP

この標章は、工業標準化法に基づく試験事業社登録制度の標章で、当社試験所は以下の試験区分の登録試験事業者です。

試験区分：骨材試験

- コンクリート・セメント等無機系材料強度試験
- 石灰・セメント・ガラス化学分析試験
- 形状・寸法・質量・密度試験
- マクロ組織試験
- セメント・混和剤（材）試験
- 湿式重量・減量・残分・灰分試験
- 吸光光度分析
- 原子吸光・蛍光光度分析

当社事業内容

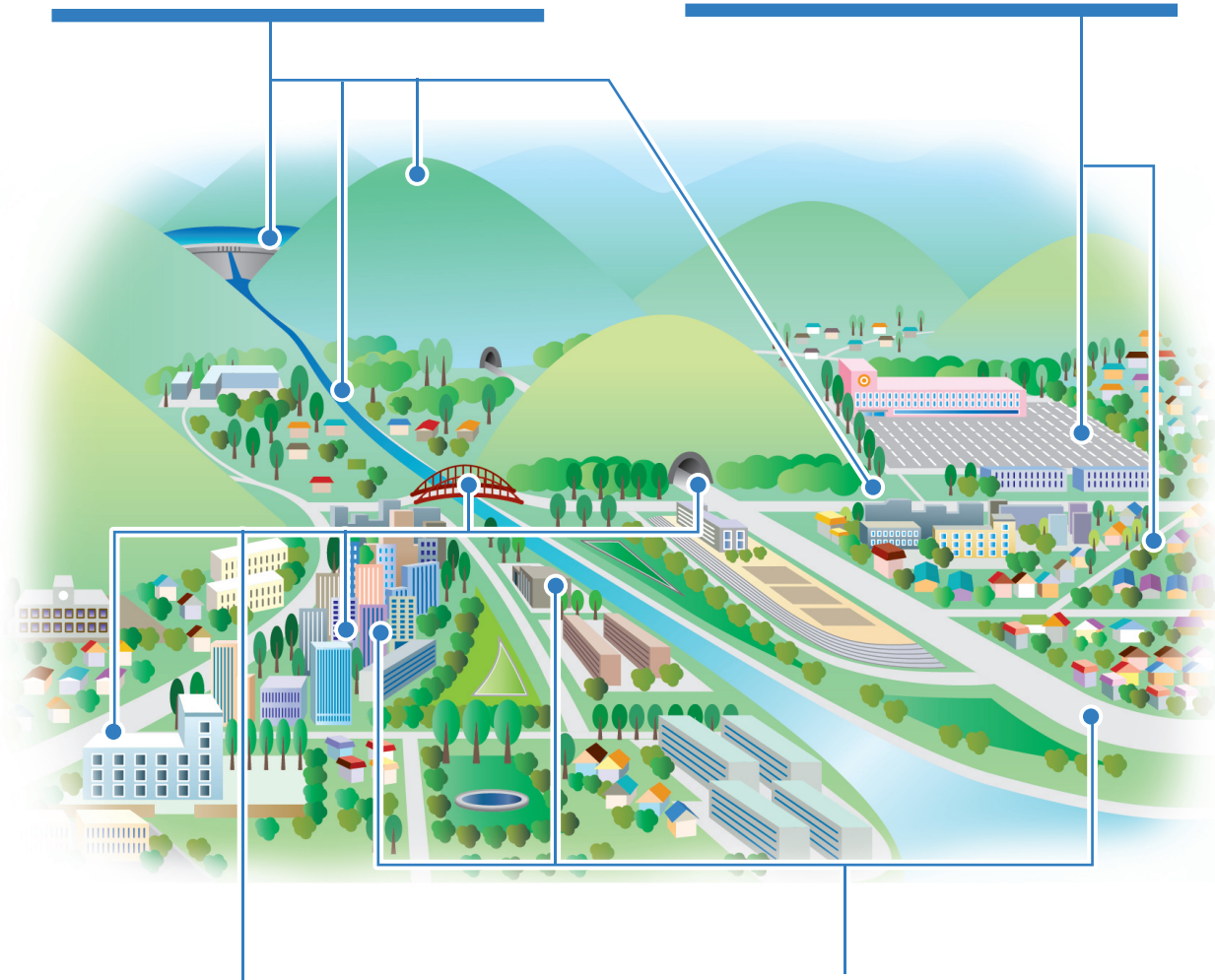
土木・建築工事において、その品質確保は大きな目標となっています。
設計～施工、維持管理における全ての場面で品質の向上と確保のために必要となる「調査、試験、提案」を私たちが全面的にサポートいたします。

環境調査試験

調査対象	試験項目
市街地・工場跡地等	→ 土壌汚染調査など 生活環境に係わる調査
ダム・河川	→ 河川環境調査 水文・水質調査
山間地	→ 動植物調査

土壌浄化・地盤補強工事

調査対象	試験項目
市街地・工場跡地等	→ 土壌浄化工事
一般住宅・事業施設等	→ 地盤補強工事



非破壊調査試験

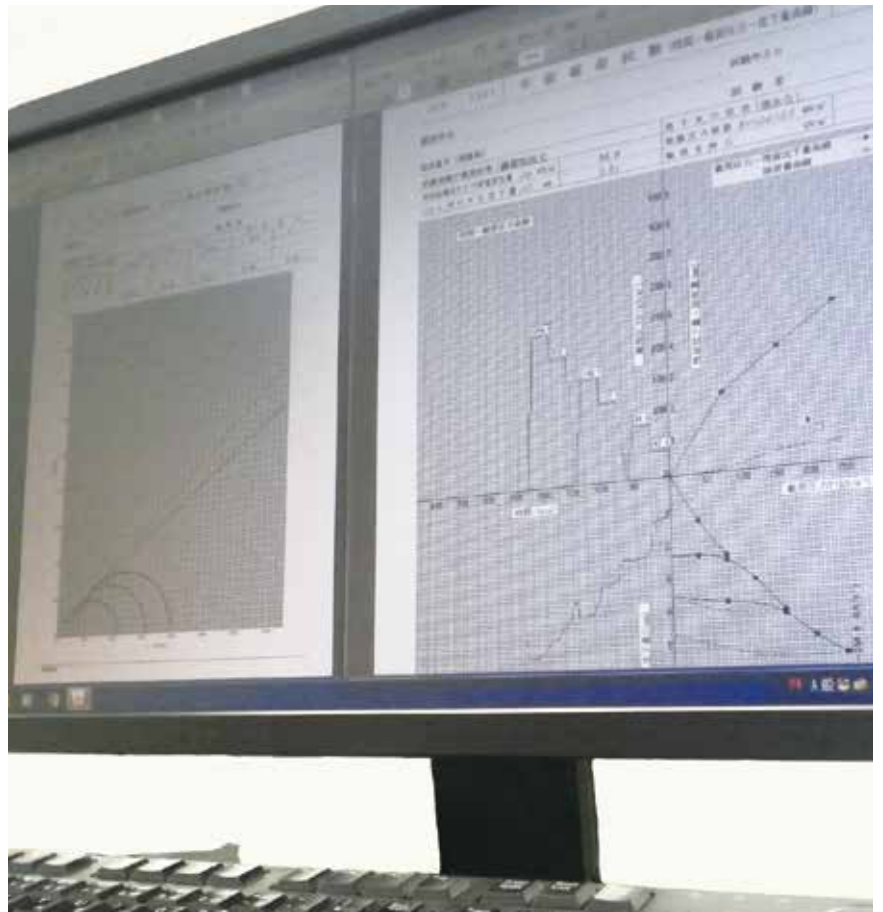
調査対象	試験項目
ビル・橋梁・トンネル	→ コンクリート構造物・鋼構造物の劣化診断
道路	→ 舗装・路盤の劣化調査

土質・地質調査試験

調査対象	試験項目
道路	→ 土質試験 原位置試験
市街地・山間地 建物建設予定地	→ 原位置試験 ボーリング調査 測量

土質調査

構造物を構築する為に重要視される情報として、
構造物直下の地盤や土の性質が上げられます。
また、土を用いて構築される盛土や埋土についても
土の性質や施工方法の選定が重要となります。
各々の性質を的確に把握し、適切なデータと
最適な提案をご提供しております。



現場試験

盛土などの土構造物を構築する際には、
現場の発生土砂を有効活用することが求められます。
私たちは様々な土質に対した的確な試験方法を提案します。
また、構造物に適した地盤状態であるか(地盤調査)、
適切な施工状態であるか(品質管理)を確認し、
安心・安全を提供しています。

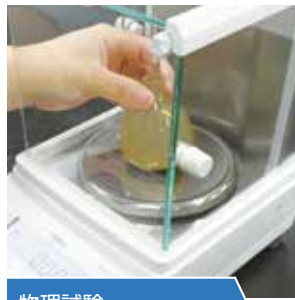
土質試験

工事現場やボーリング調査にて
地中深くからサンプリングされた土や石、
これらの性状は施工性や安全性だけでなく
設計そのものに大きく影響をもたらします。
そこで、様々な場面にて土や石をサンプリングし、
専門のラボ(試験室)にて物理的・力学的な
視点などから性質を明らかにしていきます。



地盤調査試験

構造物を施工する際に、基礎地盤が設計の支持力値を満足できる地盤であるかを確認する試験や、設計していた支持地盤が確認されない場合には、対策工のための簡易調査を実施します。



物理試験

物理的特性とは、粒度組成、コンシステンシー限界などの固有な性質及び水分特性、密度特性などのことを言い、土の性質を把握する為に重要な試験です。



安定化試験

道路、鉄道、空港や河川堤防は、自動車などの荷重作用を受けた時や降雨や地震を受けた時でも変形が小さく安定で耐久性に優れていることが期待されます。これらの用途に求められる性能(力学特性、締め特性、固化特性、透水性など)を把握する為に実施する試験です。



変形・強度試験

変形・強度試験は、原位置地盤を代表する試料から変形・強度特性を求める試験です。試験より求められた各数値は地盤・斜面・土構造物の安定性を予測したり、地盤の変形解析に利用されます。

地質調査・測量・防災

構造物の施工に必要な地盤情報を得るための地質調査から設計に必要な測量、現場の安全を確保するための各種防災システムまで幅広いコンサルティングを提供いたします。



地質調査事業

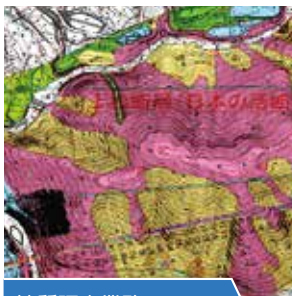
社会インフラ整備を行うためには、基盤となる的確な地盤情報が必要不可欠です。そのためには、多種ある調査手法を組み合わせ、時にはアドバイスや提案するコンサルティングを通して、地質情報を提供しています。

測量事業

測量は、インフラ整備の基礎となるものです。多様化、高度化する測量に於いて、常に最新の技術の確保に努め、測量計画機関及び設計者等のあらゆる要求に対応しています。

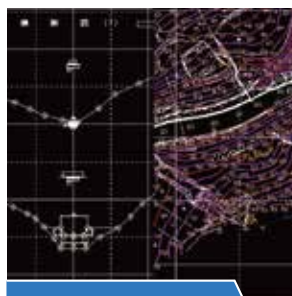
防災事業

工事の安全管理・災害を未然に防ぐため、土石流や斜面崩壊などの災害に付随した防災機器を迅速に設置し、人命の保護や重要構造物などの維持管理を目的とした防災事業を行っています。



地質調査業務

地下の構造を調査するためには、大地が示す点の情報を点から線へ、線から面へと展開する技術が用いられます。この極めて想像力を必要とする業務は、実際に現地を歩くことや、大地を掘り観察することで手掛かりを得て、地質構造を構築していきます。ジオビルドとも言える業務を通じて我々は、社会貢献を行っています。



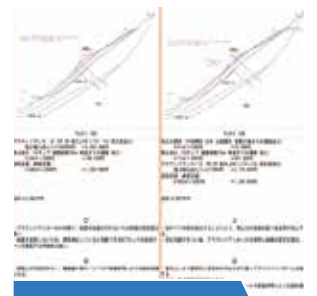
測量業務

トータルステーションやGPS測量機器を用いて、現地の地形・地物を測定、地形図をデータ化(CAD図面)し、道路や水路の新設及び改良の為に、調査・計画・実施設計に於ける基礎資料を作成する業務です。正確かつ迅速に資料を提供し、インフラ整備に貢献しています。



防災業務

速やかな避難体制をとるために、防災機器の設置や警報などの情報提供を実施。昨今のゲリラ豪雨や地震動などに伴う斜面崩壊などの初動を検知するため、地盤伸縮計や土石流センサーなどを設置し、災害を未然に防ぐことを目指しています。



解析業務

人々の安全・安心を目的とし、生活環境を豊かにするため、調査で得られた各種結果により、液状化・沈下・安定解析などを実施。この結果に基づき、対策工の設計や工事後の対策工事の効果判定などを行い、構造物の設計・施工のコンサルティング業務を行っています。

非破壊試験

社会インフラの維持管理が社会問題となっている
昨今において、必須となっているのが
この非破壊試験の業務となります。
コンクリート構造物から鋼構造物まで
最新の技術でお客様のニーズにお応えします。



コンクリート構造物調査

人が健康診断を受けるように、コンクリート構造物の寿命を長く保つためには定期的な点検や、必要に応じて補修をしなければなりません。

私たちはコンクリートの診断医として、非破壊試験や現地で採取した試験体を用いた試験により、構造物の現状評価や今後の劣化状況を予測します。現地の調査、室内の分析、モデルによる解析を駆使して、診断に必要なデータを収集します。

鋼構造物調査

鋼材は社会インフラを支えている重要な素材ですが、数mm程度の微細な欠陥が部材や構造物の性能に影響する繊細さも持ち合わせています。

鋼材や溶接の中に存在する微細な欠陥を、製品を壊すことなく検知する技術が非破壊検査です。

専門資格を有する技術者により正確なデータを提供します。



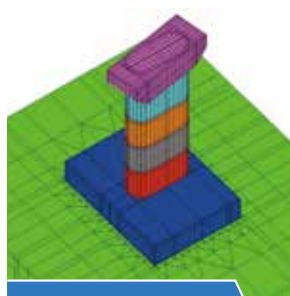
鋼構造物の非破壊検査

鋼材、特に溶接部の欠陥の有無を検査する方法として古くから非破壊検査が用いられています。放射線透過試験、超音波探傷試験、浸透探傷試験、磁粉探傷試験などの方法により、鋼材に生じているクラックやブローホールなどの微細な欠陥を検出します。



コンクリート構造物調査

コンクリート構造物の点検方法として目視調査や点検ハンマーを用いた打音調査が一般的に実施されています。現地の点検で異常が発見された場合や、より詳細な情報が必要と判断された場合には、レーダー探査機や超音波試験機などの試験機器を用いて鉄筋の位置やひび割れ、劣化深さなどの状況を調査します。



コンクリート構造物解析

コンクリートは硬化する過程で発熱する材料であるため、温度の上昇・降下に伴って膨張・収縮します。この時にどの位の確率でひび割れが発生するのかをコンピュータで解析して予測します。ひび割れを制御することが、コンクリート構造物を長寿命化させる上で重要な要素となるため、解析需要が高まっています。

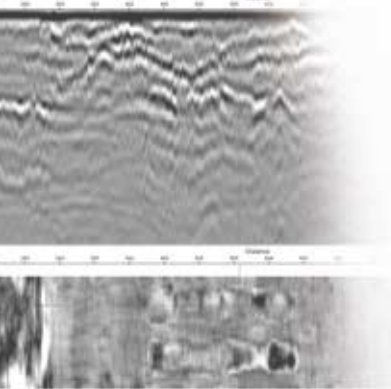


鋼・コンクリート 試験室

コンクリート構造物から採取した試験体や型枠に充填して作製した供試体を用いて圧縮試験や塩分含有量分析などを行います。また、試験的に鉄筋や鋼管を溶接した試験体を製作し、試験室で強度試験や寸法検査を行うことで、溶接技能者の技量を確認しています。

物理探査

最先端技術を搭載した
高速移動型3Dレーダ探査車
「ロード・スキャン・ビークル(RSV)」や
パルスレーダ探査装置を駆使して、
地中や構造物内部の問題箇所を抽出し、
事故を未然に防止します。



3Dレーダ探査

従来のレーダ探査は計測方向に対し、線的な情報を取得するのが一般的でしたが、本システムでは縦・横・水平の三次元の情報を取得することが可能であるため、対象構造物内部のより詳細な探査が可能になりました。

パルスレーダ探査

本システムは、パルス方式のレーダ探査装置で、軽量かつコンパクトなため迅速な調査が可能です。道路・トンネル・港湾施設など様々な場所で探査が行えます。

各種点検・調査業務

レーダ探査のほか、各種点検・調査(河川点検、橋梁点検、トンネル点検、ファイバースコープ調査、伏び管調査など)を行っております。



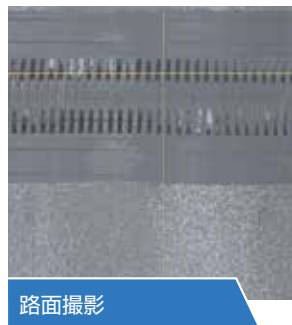
3Dレーダ探査

3Dレーダアンテナを専用探査車両「RSV」に搭載し、時速80kmでの探査を行います。高速度での探査のため、道路規制の必要がなく迅速に調査を実施することが出来ます。アンテナを取り外し、専用台車に搭載することにより、鉄道軌道上での探査を行うことも可能です。



トンネルレーダ探査

3Dレーダ探査装置またはパルスレーダ探査装置を使用し、トンネル覆工厚や空洞等を計測できます。空洞などの異状部が確認された場合、削孔後にファイバースコープ探査を行い、内部の状況を確認します。



路面撮影

探査車両の前方・左右及び後方に搭載したカメラにより、周辺情報を記録するとともに路面のクラックやポットホール等の変状状況を撮影・確認することが可能です。また、撮影した画像とレーダ取得データを同期させることで、道路面と地中内部の異状を確認することが出来ます。



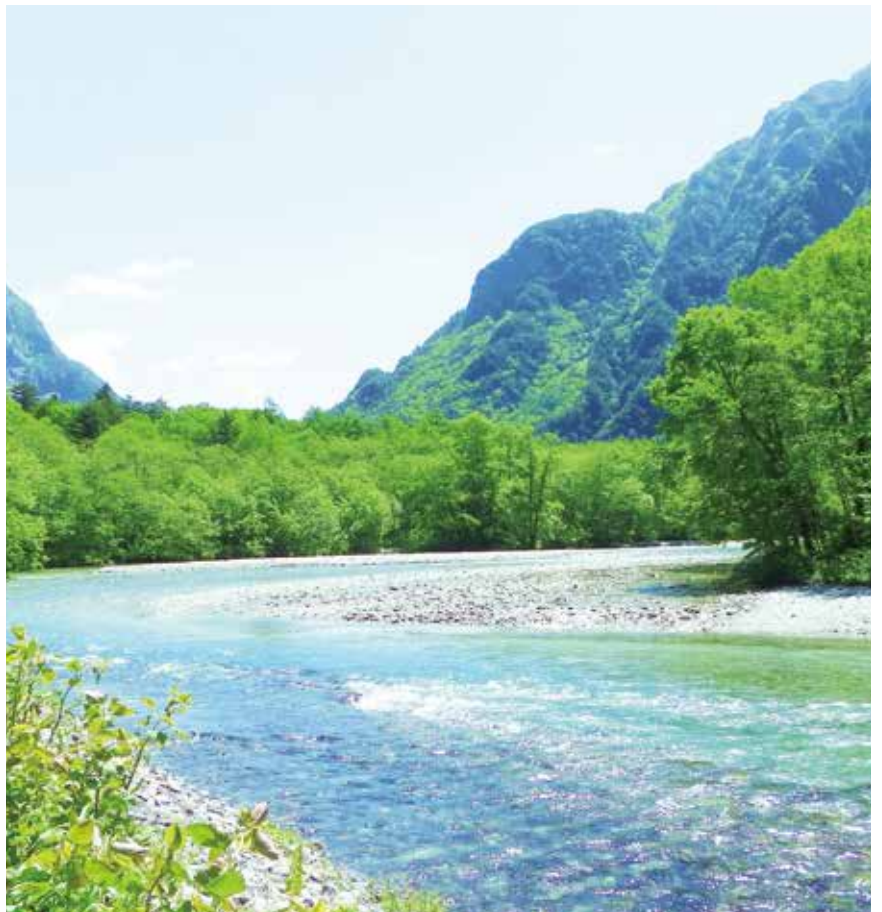
その他

このほか、磁気検層、高密度表面波探査などの物理探査業務も取り扱っております。また、新技術の開発にも注力しており、技術性能の向上、工程の改善、迅速化により、お客様のニーズにより応えられるよう努めてまいります。

環境調査

土木建設工事や開発事業による環境への悪影響を未然に防ぐための環境調査。

騒音振動、大気・土壌汚染等、公害に対するリスクの予測や動植物調査を行い将来の環境保護につながる業務を行っております。



環境調査

大気・気象調査・水質・アスベスト含有建材調査
土壌汚染調査・騒音振動調査・自然環境調査
大規模小売店舗立地法に関する調査・建築物の解体などに伴う調査

環境分析

室内空気環境調査(シックハウス測定)・X線解析
土壌の養分分析・練り混ぜ水試験・土壌各種分析
放射能スクリーニング検査
土壌腐食環境調査
橋梁等建設物の塗料の有害物質の分析



環境調査・アスベスト調査

大気、水質、騒音・振動、悪臭など生活環境の保全に関する調査や環境影響評価法に基づく調査や試験を実施しています。現地調査だけでなく、予測・評価、保全措置などトータルにコンサルティングを行います。



自然環境調査

様々な開発行為に先立ち、動植物の調査を行うことにより、対象地の自然環境への影響を予測評価するための基礎資料を収集します。調査によって確認した種及び生態系に対し、影響を回避、最小化あるいは低減できるような保全措置を提案します。



土壌汚染調査

土地取引における環境リスク評価を目的とした土壌汚染調査について地歴調査から現地調査及び解析・評価、浄化工事までトータルに取り組んでいます。指定調査機関及び計量証明事業所として土壌汚染対策法に準拠した調査についても豊富な実績と経験でコンサルティングを行います。

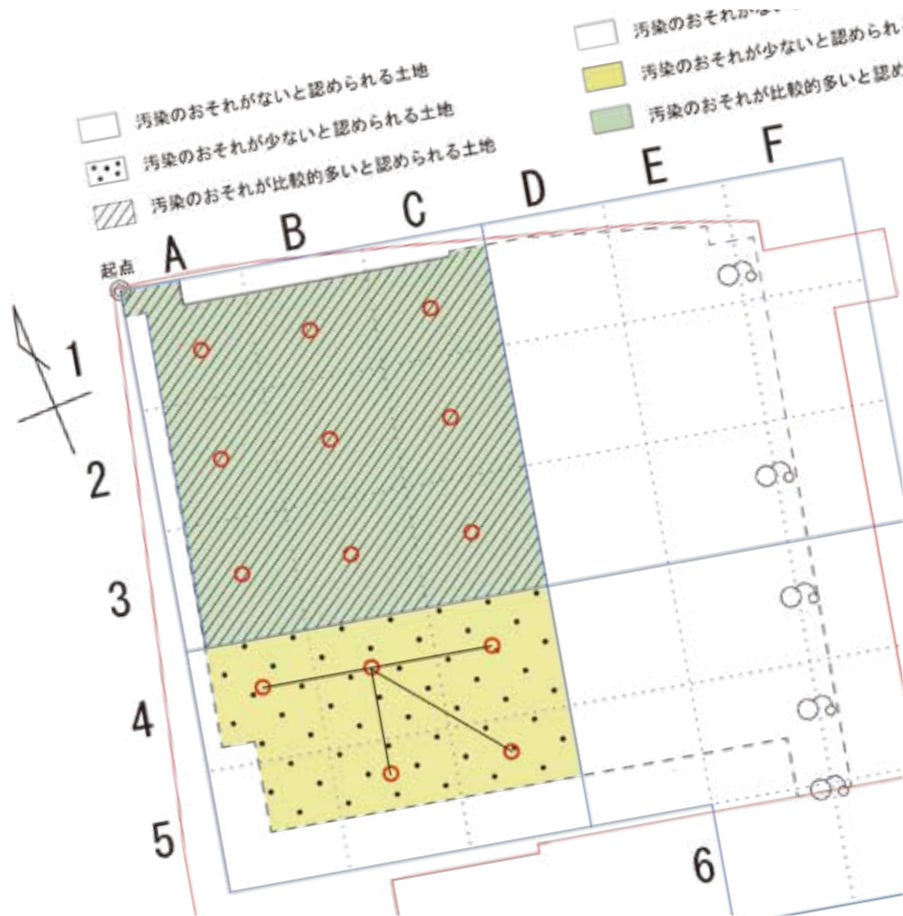


環境分析

計量証明事業所として環境の安全を支える大気、土、水、シックハウス検査、アスベスト等の分析を行っています。環境計量分析で培った分析技術、土木建築分野をサポートする各種試験、X線分析、コンクリートの骨材等の試験にも力を入れています。コンクリートの骨材等の試験はISO/IECに適合したJNLA登録試験事業者です。

土壌浄化・地盤補強

昨今、社会問題となっている土壌汚染問題に対して、調査から浄化工事まで一貫した土壌汚染対策をコンサルティングいたします。
 また、建設地の軟弱地盤に対しては、様々な工法を駆使して安定した強度と均質性を有する地盤補強ソリューションを提供しております。



土壌浄化工事

- 掘削除去工法
- 不溶化工法
- 原位置浄化工法
(酸化分解、バイオレメディエーション等)

地盤補強工事

- 地盤補強
 - 表層改良工法、環境パイル工法、ALKTOP工法
 - ファインパイル工法、ECO GEO工法、スーパーバック工法、GRRシート工法
- 沈下修正
 - JOG工法、発泡ウレタン工法、耐圧盤工法
 - ヘリカルピア工法、アンダーピーニング工法、コロンブス工法
- 液状化対策
 - LP-LIC工法



土壌浄化工事

汚染物質の物理化学的特性、汚染分布、地下水の汚染状況をふまえ土質・地質分析のエキスパートが、最適な浄化方法をご提案します。
 また、行政対応、モニタリング調査まで、指定調査機関、環境計量証明事業所ならではの技術力とスピードで対応いたします。



環境パイル工法

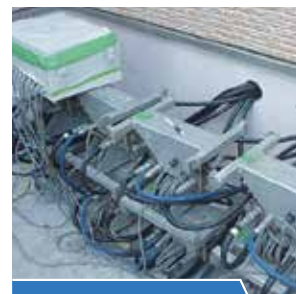
環境パイル工法は、地盤補強材として天然材料である木材を用いたエコロジーな工法で、加工した木材を圧入専用重機にて地盤中に無回転で圧入し、これを地盤補強材として利用する工法です。



GROUNDART UNION

第三者認定工法

何種類もある地盤補強工法の中で、確かな工事品質を維持するため、グラウンドアートユニオンに加盟しております。国土交通大臣認定工法や建築技術性能証明など、第三者により認定された工法を採用し、信頼性の高い地盤補強ソリューションを提供しております。



沈下修正工事

軟弱地盤により沈下した構造物に対しては沈下修正工事をご提案します。代表的なJOG工法はグラウト(=注入)によるジャッキング工法であり、特殊注入のみで不同沈下構造物を復元できる工法です。また復元精度が高く、軽量物から重量物までミリメートル単位で修復が可能で、低振動・低騒音の工事です。

土木管理総合試験所は

社会福祉活動、地域の安心・安全、
次世代の育成等に焦点をあてたCSR活動に取り組み
人々の生活環境を豊かにする活動を行っています。

CSR

活動



職場体験学習

生徒が事業所などの職場で働くことを通じて、職業や仕事について体験したり、働く人々と接したりする学習活動を展開しています。



地域イベント

長野県で毎年8月に行われるびんずる祭りには平成15年度から参加を始めました。今では毎年100名以上が参加しています。



社会福祉活動

日本赤十字社より移動献血車を招き、社員達が献血に協力いたしました。身近にできる社会福祉活動として今後も実施していきます。



インターンシップ

高校生から大学生まで幅広くインターンシップの受け入れをしております。弊社を知っていただく一つの活動として、積極的に展開しております。



環境イベント

信州環境フェア等地域の環境イベントへの参加をしています。さまざまなイベントを通じて地域の皆さまと自然環境の大切さを共有しています。



環境美化活動

各支店では、支店周辺の歩道・車道の清掃活動を実施しています。また、地域住民の方々と一緒に毎年千曲川のアレチウリ駆除活動に参加しています。